

保護施設等災害時情報共有システム 被災状況報告の操作

令和8年4月

目次

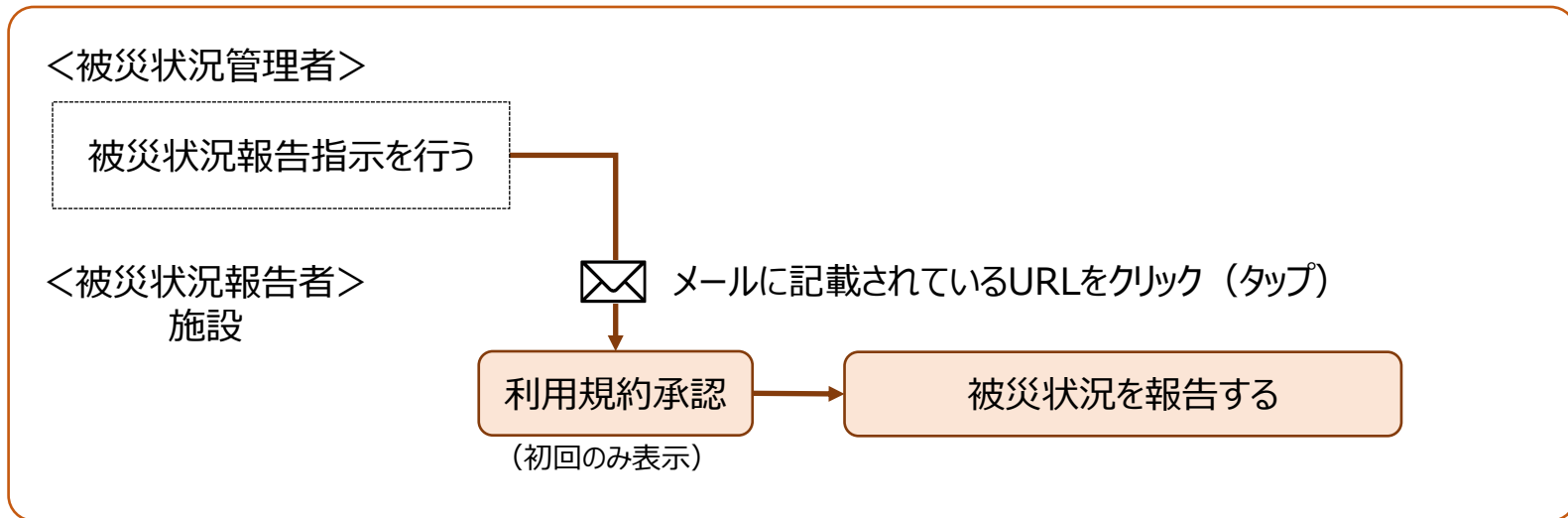
1. 本資料のご説明内容	2
2. 被災状況報告指示メール	3
3. 利用規約承認（初回のみ）	4
4. 被災状況を報告する	5

1. 本資料のご説明内容

本資料では保護施設等災害時情報共有システム（以下、「本システム」といいます。）における施設の被災状況報告の操作方法について説明します。

ここでは、被災報告指示のメールを受信した場合の操作について説明します。

操作の流れについては以下のとおりです。



（留意点）

被災状況報告者（施設）は、本システムにログインするためのログインIDとパスワードはありません。

3. 利用規約承認（初回のみ）

本システムに初めてログインする際は「利用規約承認」画面が表示されます。

<操作説明>

【手順1】 内容を確認し「利用規約に同意し、保護施設等災害時情報共有システムの利用を開始する」ボタン（①部分）をクリックします。

利用規約承認
本システムを利用された方は、以下の規約に同意したものとみなされます。

利用規約

保護施設等災害時情報共有システム利用規約

第1章 総則
(目的)
第1条 本規約は、独立行政法人福祉医療機構（以下「機構」という。）が運営する保護施設等災害時情報共有システムを利用する場合に必要な事項を定めるものです。
(定義)
第2条 本規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによります。

- 一 「WAMNET」とは、機構が運営する福祉保健医療情報ネットワークシステムのことをいいます。
- 二 「保護施設等災害時情報共有システム」（以下「本システム」という。）とは、災害発生時における保護施設、事業所（以下「施設、事業所」という。）の被害状況を国・地方公共団体が迅速に把握・共有し、被災した施設、事業所への迅速かつ適切な支援（停電施設への電源車の手配等）につなげることを目的として、機構において構築されたシステムをいいます。
- 三 「実施主体」とは、災害情報を管理する国並びに本システムに対し施設、事業所の情報を登録する都道府県、政令指定都市及び中核市と、都道府県から権限委譲を受けた一般市等をいいます。
- 四 「利用機関」とは、実施主体により本システムに登録された施設、事業所をいいます。
(実施主体及び利用機関の利用要件)

①
利用規約に同意し、保護施設等災害時情報共有システムの利用を開始する

内容を確認しクリック



（留意点）

メールアドレスを変更した場合も、初めてログインする際は「利用規約承認」画面が表示されます。

4. 被災状況を報告する

メール本文のURLをクリックすると「被災状況を報告する」画面が表示されます。

<操作説明>

【手順1】被災状況に応じて「被災なし」または「被災あり」を選択（①部分）します。

保護施設等災害時情報共有システム

災害情報一覧 アカウント編集

災害名称：〇〇年〇〇災害 施設名称：△△施設 施設種別：更生施設 0/37

過去報告を参照する 報告 終了

被災状況を報告する

報告時の注意事項

まず、「被災なし」、または「被災あり」を選択してください。選択すると報告ボタンが押せるようになります。

① 被災なし 被災あり

どちらかを選択します

入所（利用）者数 ?

+ 全て展開する - 全て閉じる

- + 人的被害の状況
- + 避難・開所の状況
- + ライフラインの状況
- + 必要な支援の状況
- + 物資の状況
- + 建物被害の状況
- + 画像ファイル添付

保存

4. 被災状況を報告する（「被災あり」を選択した場合）

<操作説明>

【手順1】「被災あり」を選択すると、「人的被害の状況」等の各報告項目が表示されます。
被害状況に応じて該当項目の入力を行います。

保護施設等災害時情報共有システム 災害情報一覧 アカウント編集 災害名称：〇〇年〇〇災害 施設名称：〇〇施設 施設種別：救護施設 0/37

過去報告を参照する 報告 終了

被災状況を報告する

報告時の注意事項等

まず、「被災なし」または「被災あり」を選択してください。選択すると報告ボタンが押せるようになります。

被災なし 被災あり

入所（利用）者数

+全て展開する -全て閉じる

- 人的被害の状況

人的被害の有無 なし あり 不明（未確認）


- 避難・開所の状況

<入所施設>

避難の必要性有無 なし あり 不明（未確認）

避難の状況の詳細

保存

 必須入力の項目はありません。把握している範囲で入力をお願いします。

4. 被災状況を報告する（「被災あり」を選択した場合）

<操作説明>

【手順2】各報告項目の「あり」や「必要」等を選択すると、更に詳細な報告内容を入力（選択）することができます。

<例> 人的被害の状況

The screenshot shows the '人的被害の状況' (Human Casualty Status) form. The '人的被害の有無' (Presence of Human Casualty) section has three radio buttons: 'なし' (None), 'あり' (Yes), and '不明（未確認）' (Unknown/Unconfirmed). The 'あり' option is selected and highlighted with a red box. Below this, there are four input fields for '重傷者' (Severely Injured), '軽傷者' (Slightly Injured), '死亡者' (Deceased), and '行方不明者' (Missing), each with a '+' and '-' button. A '選択解除' (Cancel Selection) button is visible in the top right. A green checkmark is present in the top right corner.

詳細な報告内容が表示
されます

<例> 必要な支援の状況

The screenshot shows the '必要な支援の状況' (Necessary Support Status) form. The '人的支援の要否' (Need for Human Support) section has three radio buttons: '不要' (Not Needed), '必要' (Necessary), and '不明（未確認）' (Unknown/Unconfirmed). The '必要' option is selected and highlighted with a red box. Below this, there are three checkboxes for '必要な人的支援（※複数選択可）' (Necessary Human Support (Multiple Selections Allowed)): '直接処遇職員' (Direct Care Staff), 'ボランティア' (Volunteer), and 'その他（※看護師等）' (Others (Nurses, etc.)). A '選択解除' (Cancel Selection) button is visible in the top right. A green checkmark is present in the top right corner.

4. 被災状況を報告する（「被災あり」を選択した場合）

<操作説明>

【手順3】各報告項目の入力が完了したら「報告」ボタン（①部分）をクリックします。

保護施設等災害時情報共有システム 災害情報一覧 アカウント編集 災害名称：〇〇年〇〇災害 施設名称：〇〇施設 施設種別：救護施設 26/37

過去報告を参照する ① 報告 終了

被災状況を報告する

報告時の注意事項等

まず、「被災なし」、または「被災あり」を選択してください。選択すると報告ボタンが押せるようになります。

被災なし 被災あり

入所（利用）者数

+ 全て展開する - 全て閉じる

- 人的被害の状況 ✓

【手順4】「報告」ボタンをクリックすると、「入力された内容で報告してよろしいでしょうか。」のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。

保護施設等災害時情報共有システム 災害情報一覧 アカウント編集 災害名称：localhost:8080 の内容 施設種別：救護施設 26/37

過去報告を参照する 報告 終了

localhost:8080 の内容
入力された内容で報告してよろしいでしょうか。

OK キャンセル

被災状況を報告する

報告時の注意事項等

まず、「被災なし」、または「被災あり」を選択してください。選択すると報告ボタンが押せるようになります。

被災なし 被災あり

入所（利用）者数

+ 全て展開する - 全て閉じる

- 人的被害の状況 ✓

4. 被災状況を報告する（「被災あり」を選択した場合）

<操作説明>

【手順5】「OK」ボタンをクリックすると「被災報告対象選択」画面に遷移し、「入力した内容で登録が完了しました。」のメッセージ（①部分）が表示されると被災報告の操作は完了となります。

The screenshot displays the '被災報告対象選択' (Disaster Report Target Selection) screen. At the top, there are navigation tabs: '保護施設等災害時情報共有システム', '災害情報一覧', and 'アカウント編集'. A '終了' (End) button is in the top right. The main content area features a message box with a blue background and a white border, containing the text: '[MCOM00000034I] 入力した内容で登録が完了しました。' (Registration completed with the entered information). Below this, a red asterisk indicates that report content can be updated at any time. A callout bubble labeled 'メッセージを確認' (Check message) points to the message box. Below the message box, the disaster details are shown: '災害名称: ○○年○○災害' (Disaster Name: ○○ Year ○○ Disaster), '状態: 発生中' (Status: Ongoing), '施設名称: ○○施設' (Facility Name: ○○ Facility), and '事業所番号: -' (Business Number: -). A '報告済' (Reported) button is located to the right of the disaster details. Below this, the report list shows '報告指示名: ○○災害 (1回目)' (Report Instruction Name: ○○ Disaster (1st time)) and '報告指示日時: 2026/03/06 10:38'. A table below lists the reports, with the first entry being '第1報' (1st Report) with a report date of '2026/03/06 14:45'. To the right of the table are two buttons: a yellow '作成' (Create) button (labeled ②) and a brown '表示' (Display) button (labeled ③).



- 被災報告は何度も行うことができます。被災状況が変わり、再度、被災報告を行う場合は「作成」ボタン（②部分）をクリックします。
- 報告済みの内容を確認する場合は「表示」ボタン（③部分）をクリックします。

4. 被災状況を報告する（「被災なし」を選択した場合）

<操作説明>

【手順1】「被災なし」を選択すると、「入力された内容で報告してよろしいでしょうか。」のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。

The image shows two screenshots of a web application for disaster reporting. The top screenshot shows a confirmation dialog box with the text: "localhost:8080 の内容
入力された内容で報告してよろしいでしょうか。" Below the dialog are "OK" and "キャンセル" buttons. A red box highlights the "OK" button, and a callout bubble points to it with the text "「OK」ボタンをクリック". Below the dialog, the main form is partially visible, showing radio buttons for "被災なし" (selected) and "被災あり". The bottom screenshot shows the "被災報告対象選択" (Disaster Report Target Selection) screen. A blue message box at the top says: "[MCOM00000034I] 入力した内容で登録が完了しました。 ※報告内容は随時更新できます。" Below this, there are fields for "災害名称" (Disaster Name), "施設名称" (Facility Name), "報告指示名" (Report Instruction Name), and "報告指示日時" (Report Instruction Date/Time). A "報告済" (Reported) button is visible. A red box highlights the "作成" (Create) button, and a callout bubble points to it with the text "再度、報告する場合は「作成」ボタンをクリック".



「被災なし」の場合は、これで「被災状況の報告」は終了です。
被災状況が変わり、再度、被災報告を行う場合は「作成」ボタンをクリック
します。